

# 各地でサンバな女性が集うⅢ

## 中国ブロック

6月24-25日金島根県松江宍道湖温泉ホテル水天閣で、第22回中国ブロック女性協の「医療にはたらく女性の集い」を開催し、140名が参加し交流しました。1日目は、県の取り組み、原発の学習、基調報告、共済学習。2日目4つの分科会を行いました。



五十嵐 日本医労連 女性議長

1日目の集会は、中国ブロック女性委員の山本純子さんの元気なあいさつから始まり、各県報告、日本医労連女性協の五十嵐真理子議長より基調報告、共済局の大谷さんの医労連共済の学習に続いて、記念講演は、松江生協の放射線技師の樋野伸一さんより、『原発事故5年後の福島の現状と島根原発問題』を学習しました。夕食交流会は、もちろん盛り上がりました！



鳥取のフォーチュンクッキー

# 院内保育所会議 & 交渉 & 記者発表

6/25-26日、ハートピア熱海にて、「第38回院内保育所会議」を開催。51名の参加で、楽しく学習&交流しました。翌27日には、厚労省交渉を行い、現場の保育士含め、23名で処遇改善などを訴えました。同27日には、日本医労連の「保育実態調査」に基づき、保育では初となる記者発表を行いました。保育士の長時間勤務や、無認可であるがために補助金が少なく、低賃金や委託化の要因になっている実態などを訴えました。

現場から「どの子もいっしょ。認可、無認可で差をつけなくて」「働き続けられる賃金を」と訴えました。

